

目 次

巻頭言 一卒後研修の場としての役割—	坂井 友実	i
I 外科・整形外科領域		
1. 外科領域における鍼治療の実践		
—術後ケアにおける鍼治療の応用—	今井 賢治	1
2. 頸椎症の診察・評価と鍼灸治療	坂井 友実, 他	7
3. スポーツ傷害による腰痛に対する鍼灸治療		
—スポーツ鍼灸の臨床能力—	小松 秀人	17
4. 坐骨神経痛に対する鍼灸手技療法	藤井 亮輔, 他	23
5. 変形性膝関節症に対する鍼灸治療		
—病態把握の重要性について—	越智 秀樹	33
II 内科・神経内科領域		
1. 糖尿病の足病変に対するフットケア		
—糖尿病性神経障害に対する鍼灸治療—	粕谷 大智	39
2. 「治未病」としての鍼灸 —認知症への挑戦—	矢野 忠, 他	45
3. 一次性頭痛に対する鍼灸・手技療法	山口 智	55
III 耳鼻科・婦人科・泌尿器科領域		
1. 耳鳴の鍼治療	安藤 文紀	65
2. 通年性アレルギー性鼻炎に対する星状神経節照射療法の影響		
	仲西 宏元	73
3. 月経困難症の鍼灸治療	遠藤 美咲	81
4. 不妊症に対する鍼灸治療	小井土善彦	87
5. 排尿障害に対する鍼灸治療	北小路博司	97
IV リハビリテーション領域		
1. 在宅ケアに必要な呼吸器リハビリテーションの理論と実際		
	福光 英彦	105
2. 在宅ケアで応用する運動療法		
—関節可動域訓練 (ROM エクササイズ) の実際—	柳澤 春樹	111
3. 鍼灸マッサージ師に役立つ基本的な運動療法		
—関節可動域を中心に—	譲矢 正二	117
V 東洋医学的手法		
1. 按摩、鍼、灸臨床における触察技術と体表所見	栗原 勝美	125

2. 鍼灸医学における腹診	松本 弘巳	129
3. 筋過緊張に対する鍼治療	宮村 健二	137
4. 低周波鍼通電療法 (Electro-Acupuncture-Therapy : EAT)	徳竹 忠司	141
VI その他の領域		
こころのケアとコミュニケーションの取り方	茶圓 暁美	147
【資 料】		
卒後鍼灸手技研究会役員名簿		155
研究会・DVD 教材一覧 (2005 ~ 2010 年度)		156
卒後鍼灸手技研究会規約		158
編集後記		161